

世界のコレラ、下痢症の流行状況(更新 1)

2011年4月4日 ProMED 情報

(1)ハイチ[Sify.com]

公衆衛生省の公式発表によると、昨年10月以来、コレラ死亡患者が4,672名に達しました。3月10日、感染者は252,640名で、そのうち136,407名が入院しました。

首都ポルトー・フランスがあるウエスト Ouest 県では876名、アルティボニット Artibonite 県では874名、ニップ Nippes 県では152名が死亡しました。

(2)ドミニカ共和国[Physorg.com]

ハイチの隣国であるドミニカ共和国では、3月25日、死亡患者7名と感染者約650名が報告されました。

(3)パプアニューギニア(New Ireland) [Post Courier]

コレラはまだ終息をしていません。3月28日、ニューアイルランド New Ireland 州のリヒール Lihir でコレラ患者1名が確定診断されました。

(4)パプアニューギニア(ブーゲンビル Bougainville 州) [Post Courier]

ポート・モレスビーのコレラ検査によって、ブーゲンビル州、特にブカ Buka 島の最北端でコレラの流行を確認しました。すでに患者65名が Lemanmanu 医療施設で治療されています。15名は、すでに退院しています。また2名が死亡しました。コレラは Gogohe と Hutjena まで広がり、最初に発生した Haku でも再び患者が発生しました。ほとんどの患者が10~15歳で、さらに少女が多いということです。

(5)マレーシア(サラワク州)[Arkanoid Legend]

サラワク州医療当局は、リンバン Limbang でコレラ患者100名以上が発生したため発見キャンペーンを開始しました。現在、111名の患者があり、そのうち2名は重症で妊娠している女性と腎臓病患者はミリ Miri の総合病院へ入院しました。

(6)パキスタン(Sindh)[Tribune]

検査のためイスラマバードへ疑い患者3名の検体を送った後に、ミールプルハース Mirpurkhas で8歳の少年がコレラと診断されました。3名は主に急性水様性の下痢症状であったと調査されていました。12歳の少年と7カ月の少女の2名は、経口輸液を補給して、現在は回復しています。